

# 令和3年度 学校経営方針

志木市立宗岡第二小学校 校長 可知良之

平成から令和の時代になり早2年が過ぎた。今後、持続可能な社会の形成者として必要とされる資質や能力を育成するため、新たな学習指導要領が本格実施となったのは令和2年度のことである。(中学校は令和3年度から) その矢先、コロナウィルス感染症による様々な影響は、これまで当たり前のこととして行っていた学校教育の在り方そのものに大きな影響を与え、現在もなおその影響を考慮しつつ公立学校としての責務を果たしていく必要に迫られている。いつの時代にあっても、子どもたちにとって学校は楽しい学び舎であってほしい。「学校が楽しい」「また明日が待ち遠しい」どの子にとってもそのように言える学校づくりを学校経営の基本にしていきたい。(不易の教育)

新学習指導要領において、主体的・対話的で深い学びやカリキュラムマネジメントを駆使して3つの資質や能力をバランスよく育てていく必要があると言っているのは、『学校で学んだことが、子供たちの「生きる力」となって、明日に、そしてその先につながってほしい。これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創っていきたい。』といった願いが込められているからである。

○学んだことを人生や社会に生かそうとする**学びに向かう力、人間性**など

○実際の社会や生活で生きて働く**知識及び技能**

○未知の状況にも対応できる**思考力、判断力、表現力**など

これら3つの力をバランスよく全ての教育活動を通して育てていく2年目にあたるのが令和3年度である。コロナ禍にあって初年度の令和2年度は、対話的な学習など大きく制限を受けた。本年度もコロナ対策を確実に行いつつ、教育の質を低下させることなく夢と笑顔があふれる宗二っ子の育成を全教職員一丸となって進めていきたい。

## 1 令和3年度 学校教育目標

○よく考える子	(知) 学び合い高め合う力
○やさしい子	(徳) 他者を思いやる品性
○たくましい子	(体) 活力あふれる <small>はつらつ</small> 澁漑さ

\*品性 道徳的基準から見た、その人の性質

## 2 学校経営方針

今日が楽しく 明日が待ち通しいと思える 学校づくりの推進

～ キャッチフレーズ ～

夢と笑顔があふれる宗二っ子

### めざす学校像

今、子どもたちを取り巻く学校環境、家庭環境、地域社会環境は様々な課題を抱え、憂慮すべき事態になっている。そのような中、学校として目指すべきは“子どもにとっての最善の利益を考え実践する学校” と考える。その実現のために、具体的な5つの目指す学校像を設定した。

### 子どもの最善の利益を考え実践する学校

#### (1) 子ども、教職員が穏やかで、活力にあふれる学校

- ・良質の授業（主体的・対話的で深い学びのある授業）を日々研究実践していく。
- ・問題、課題に対して全教職員で組織的に対応する。

#### (2) 当たり前のことが当たり前でできる整然とした学校（凡事徹底）

- ・5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を浸透させていく。

#### (3) 学校、家庭、地域が協働できる学校（楽校協育）

- ・親子ふれ合い田んぼの伝統を大切にし、地域・家庭との絆を深めていく。

#### (4) 教育環境の整ったセーフティーでクリーンな学校

- ・万全なリスクマネジメントと迅速なクライシスマネジメントを展開する。
  - ・・・報告・連絡・相談を実践的に進める
- ・情報の共有化と共通行動を進める。・・・保護者からの信頼につなげる

#### (5) 特別支援教育に強い学校

- ・特別な配慮を必要とする児童に対する対応力を身に付ける。
- ・特別支援教育に関する理解を深める。

## めざす児童像

### 時代をたくましく生きる力を備えた子

- (1) 深く考え、自ら判断し、表現できる子
- (2) 人を思いやる、品性のあるやさしい子
- (3) すぐにあきらめず粘り強く取り組む子
- (4) 笑顔であいさつができるさわやかな子

## めざす教師像

### 実践的指導力のある教師

- (1) 集団掌握力・・・集団を束ね正しい方向に導く力
- (2) 共感的児童理解力・・・全教職員がカウンセラー
- (3) 教科指導力・・・教育指導も日々、日進月歩する

## 3 令和3年度の重点

### I 学力の向上をダイナミックに進める

- ① 基礎基本の定着は、わかりやすい授業と徹底した繰り返し指導、家庭学習で完璧にする。特に低学年は100%を目標に。
- ② 思考力、判断力、表現力は、教科の特性に合わせた個別最適な学びや協働的な学びで伸ばす。通知表のC評価を限りなく0%に。
- ③ 学びに向かう力は、見通しをもたせる学習と振り返りの充実で育成する。
- ④ 学習環境を整備充実させる。

※ 個別最適な学び・・・「個に応じた指導」（指導の個別化、学習の個性化）を学習者（児童生徒）の視点で整理したもの

### II 学ぶ楽しさを味わわせ、学力・体力・徳力を高める学習集団づくりを行う

（一緒にいて楽しく、共に学ぶことが嬉しい、心が落ち着く学級）

- ① 主体的、対話的で深い学びのある授業と評価を研究する。
- ② 学校としてめざす道徳の方針に即し、道徳的实践力を伸ばす。  
カリキュラムの工夫、教材の工夫、指導の工夫・・・いじめ予防策
- ③ 楽しさを味わわせる体育授業により体力向上を図る。
- ④ 学級経営案による自己評価とフィードバックを行う。